

# 時代を超えた桶川の学習！ スクールカリキュラム



1年生

## 総合：郷土学習

桶川の魅力を知り、発信しよう！



桶川市歴史民俗資料館の方をお招きして出張授業  
桶川の魅力を知り  
発表に向けてテーマの決定



テーマを受けて新聞づくり  
文化祭での発表に向けて準備



文化祭での総合発表  
学校や地域に向けて発信！



## 社会科：歴史の導入

土器や石器に触れよう！  
「古代から教室へのメッセージ」



鎌倉時代・室町時代  
「武士と民衆の生活」  
加納城跡から知る桶川



2年生

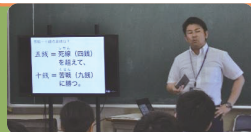
## 江戸時代

「桶川宿の概念図」  
中山道から知る桶川

3年生

## 昭和時代

ピースキャラバン：平和学習



戦争・平和について考える。  
時代を超えて、桶川の歴史  
を知っていく！



加納中のマスコット  
かのウサギ

# 桶川市歴史民俗資料館と連携 ～桶川市の歴史を

# 時代を超えて

学びます！～

桶川市立加納中学校  
第1学年

総合的な学習の時間  
桶川の魅力を発信

社会科  
地域の文化財を教材に

課題の探究

桶川市歴史民俗資料館による出張授業

文化祭で桶川市の魅力を発信

学校・地域  
に発信

実際に触れる

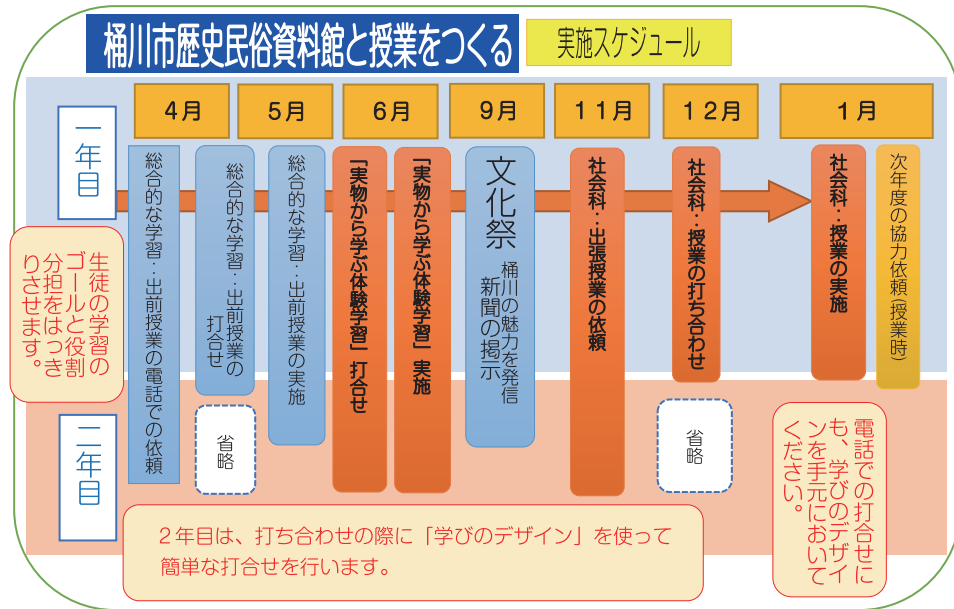
埼玉県埋蔵文化財調査事業団の「古代から教室へのメッセージ」事業も活用

地域の文化財を  
教材に！

桶川の歴史について知らない生徒が多くいます。一年を通して、学校近くの史跡や資料館を利用し、総合的な学習の時間や社会科の学習を進めていきます。実物に触れて話を聞くことで、生徒の興味関心を高め、学びに向かう力を育てます。学習の成果は、ふるさと桶川の魅力として発信！



桶川市のマスコット  
おげちゃん



## 博学連携の成果

### 博学連携の成果①

#### 効果的な教材開発

生徒が歴史を身近に感じられる地域教材の開発は、大切だが時間がかかります。桶川市歴史民俗資料館の職員とともに教材研究をすすめることで効果的な教材の開発ができました。

授業の質も向上!!

### 博学連携の成果②

#### 高まる学習効果

生徒は、資料館から提供を受けた適切な資料の提示やめあてに沿った説明により、学習内容を確実に理解することができました。身近な文化財を教材とすることで生徒は、切実感をもって学習に取り組むことができました。実物から学習する経験とおして、社会科の見方、考え方を身に付けることができました。

### 博学連携の成果③

#### 育つ郷土への愛着

- ①身近な歴史に興味をもてたか。「はい」と答えた生徒 **88%** に
- ②身近な地域の歴史についてもっと知りたいか「はい」と答えた生徒 **82%** に

桶川に武士が生活していたことに驚き!!

桶川の史跡についてもっと知りたい! という声も

## 虎の巻

博学連携を成功させる

○学校と博物館との連携の基盤をつくる

一年目には、教員と博物館職員が、直接会って打合せを行います。育てたい生徒像や役割分担について話し合い、信頼関係を築きます。教材についても話題にし、お互いの専門性から意見を出し合うことで、授業の質も高まります。

○社会科に特化した連携

博物館の専門性を生かし、独自の教材を生み出すことができ、その主眼的に学んでいくこととする態度を育成します。地域に関連する教材を提示することで、桶川の歴史が身近に感じられ、興味や新たな疑問をもった生徒が増えました。

○活動に関わるみんなが楽しめる

博物館の出張授業を受け、郷土に関する課題を探究し、自ら桶川について調べることができました。生徒は、文化祭において他学年の生徒や保護者・地域の方に発信し、聞いてもらえる楽しさがあります。見てもう一人たちにも楽しんでもらえるよう心がけています。

## 学校と博物館・美術館をつなぐ 学びのデザイン



① 桶川市立加納中学校のデザインの特長  
② 桶川地域を中心とした博学連携のスタイルができる博学連携